



1. 今週の主な動向

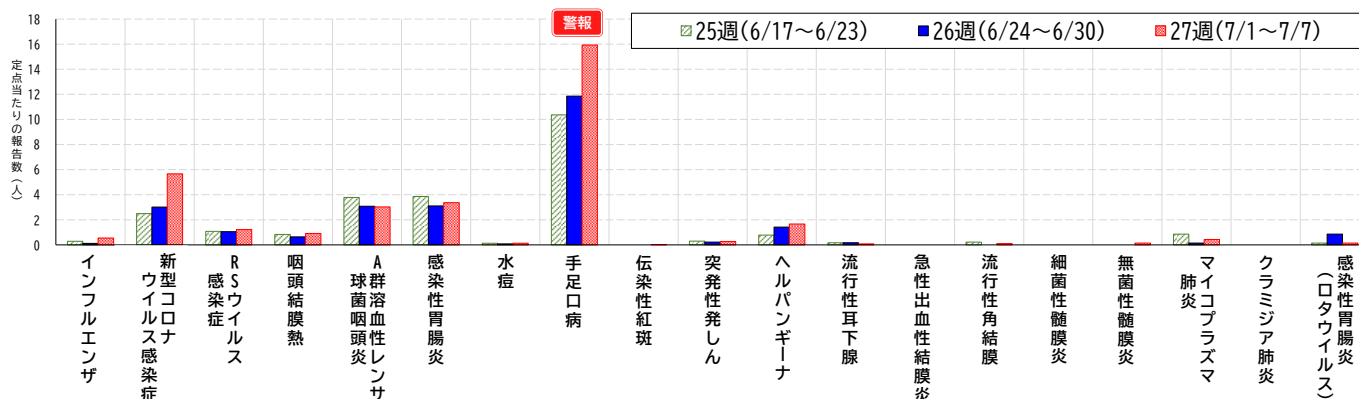
- 手足口病は、増加傾向が続いており、「例年より多く」報告されています。継続して警報を発令しています。県内全域で多く報告されています。
- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、高い水準が続いており、「例年より非常に多く」報告されています。全国的に高い水準で推移しています。
- 新型コロナウイルス感染症は、前週と比べ増加しています。入院サーベイランスおよび学校等欠席者・感染症情報システムでも増加傾向が見られます。
- ヘルパンギーナは、例年より低い水準となっていますが、増加傾向がみられます。高島保健所圏域で、警報レベルとなっています。全国で増加傾向が見られています。
- マイコプラズマ肺炎は、4月以降継続して報告があり、「例年より非常に多く」なっています。学校等欠席者・感染症情報システムでは増加傾向が見られ、全国的に多く報告されています。
- 百日咳は、草津保健所管内で7例と多く報告されています。また、大津保健所管内でも続けて報告されています。年代は学齢が多く、地域的に学校等で流行している可能性があります。
- レジオネラ症は、4例の報告があり、「例年より非常に多く」報告されています。例年6月から7月にかけて多く報告があります。

2. 全数把握疾患（今週報告例）

類型	疾患	診断週	保健所(i)	年齢	性別	病型等	推定感染地	病原体等
二類	結核	27	草津	80歳代	女	肺結核	県内	-
	結核	27	甲賀	30歳代	男	肺結核	-	-
	結核	27	彦根	70歳代	女	結核性胸膜炎	-	-
	結核	27	長浜	70歳代	男	肺結核	県内	-
三類	腸管出血性大腸菌感染症	27	草津	60歳代	男	-	県内	O157 VT2
四類	オウム病	27	大津市	70歳代	女	-	県内	-
	レジオネラ症	27	草津	50歳代	男	肺炎型	県内	-
	レジオネラ症	27	甲賀	70歳代	男	肺炎型	国内	-
	レジオネラ症	27	東近江	50歳代	男	肺炎型	県内	-
	レジオネラ症	27	彦根	70歳代	男	肺炎型	県内	-
五類	水痘(入院例)	27	草津	60歳代	女	検査診断例	県内	-
	梅毒	26	草津	30歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	-	-
	梅毒	24	草津	50歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	-	-
	梅毒	27	東近江	60歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	県内	-
	梅毒	27	彦根	50歳代	女	早期顕症梅毒Ⅱ期	県内	-
	百日咳	27	大津市	10歳未満	男	-	県内	ワクチン接種歴4回
	百日咳	27	大津市	10歳代	女	-	県内	ワクチン接種歴4回
	百日咳	27	草津	10歳代	男	-	-	ワクチン接種歴4回
	百日咳	27	草津	10歳代	男	-	県内	ワクチン接種歴不明
	百日咳	27	草津	10歳未満	男	-	県内	ワクチン接種歴4回
	百日咳	27	草津	10歳代	女	-	県内	ワクチン接種歴不明
	百日咳	27	草津	10歳代	女	-	県内	ワクチン接種歴不明
	百日咳	27	草津	10歳代	女	-	-	ワクチン接種歴不明
	百日咳	27	草津	10歳代	男	-	-	ワクチン接種歴4回

i. 発生届が届出された保健所を記載しています。患者住所ではありません。発生届は、全数報告の感染症を診断した医師から最寄りの保健所へ届出されます。

3. 定点把握疾患（五類感染症）の滋賀県の推移（今週と過去2週）



4. 病原体検出情報

(1) 病原体定点検出情報 (検出された病原体からピックアップしてお知らせしています。詳細は[月報](#)・[病原体情報](#)に掲載しています。)

- 第21週、第22週、第23週、第24週および第25週採取の検体から**パラインフルエンザ3型**が検出されています(上気道炎、下気道炎、突発性発疹、インフルエンザ様)。
- 第20週、第21週、第22週、第23週、第24週、第25週および第26週採取の検体から**ボカウイルス**が検出されています(下気道炎、RSウイルス感染症、下気道炎、インフルエンザ様)。

(2) 定点以外の病原体検出情報 (衛生科学センター等で検査した病原体に関する情報)

- 特記すべき病原体検出情報はありません。

【資料編】

1. 全数把握疾患の累積患者報告数 保健所別（令和6年および令和5年に報告のあった疾患）^{ii, iii}

疾患	滋賀県			保健所別累積報告数							全国 (前週)	昨年累積報告数	
	例年より 多い	例年より 非常に多い	累積 報告数	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島		滋賀県	全国
二類 結核			64	25	6	8	13	4	4	4	7538	124	14694
			4.55	7.25	1.71	5.69	5.80	2.61	2.72	8.98	6.06	8.80	11.76
三類 腸管出血性大腸菌感染症	○		16	3	6	0	1	1	4	1	989	38	3811
			1.14	0.87	1.71	0.00	0.45	0.65	2.72	2.25	0.36	2.70	3.05
四類 E型肝炎	○		1	0	0	0	0	0	0	1	273	1	552
			0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.25	0.36	0.07	0.44
A型肝炎	○		1	0	1	0	0	0	0	0	81	3	55
			0.07	0.00	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.36	0.21	0.04
オウム病	○		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8
			0.07	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
つつが虫病			0	0	0	0	0	0	0	0	99	1	434
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08	0.07	0.35
デング熱	○	○	2	0	1	0	0	1	0	0	96	0	175
			0.14	0.00	0.28	0.00	0.00	0.65	0.00	0.00	0.08	0.00	0.14
レジオネラ症	○	○	21	2	8	3	5	2	1	0	911	32	2271
			1.49	0.58	2.27	2.13	2.23	1.31	0.68	0.00	0.73	2.27	1.82
五類 アメーバ赤痢			3	0	2	0	0	1	0	0	259	8	485
			0.21	0.00	0.57	0.00	0.00	0.65	0.00	0.00	0.21	0.57	0.39
ウイルス性肝炎			1	0	0	0	1	0	0	0	107	0	242
			0.07	0.00	0.00	0.00	0.45	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.19
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症			8	4	2	1	1	0	0	0	951	20	2092
			0.57	1.16	0.57	0.71	0.45	0.00	0.00	0.00	0.76	1.42	1.67
急性脳炎			0	0	0	0	0	0	0	0	278	7	643
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.22	0.50	0.51
クリプトスポリジウム症			0	0	0	0	0	0	0	0	13	1	16
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.07	0.01
クワイツフェルト・ヤコブ病	○		1	0	1	0	0	0	0	0	82	3	167
			0.07	0.00	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.21	0.13
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	○	○	11	2	6	1	1	1	0	0	1144	14	941
			0.78	0.58	1.71	0.71	0.45	0.65	0.00	0.00	0.92	0.99	0.75
後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	○		5	1	1	1	1	0	1	0	489	3	943
			0.36	0.29	0.28	0.71	0.45	0.00	0.68	0.00	0.39	0.21	0.75
侵襲性インフルエンザ菌感染症			3	0	2	0	1	0	0	0	348	7	559
			0.21	0.00	0.57	0.00	0.45	0.00	0.00	0.00	0.28	0.50	0.45
侵襲性髄膜炎菌感染症	○	○	1	0	1	0	0	0	0	0	30	0	21
			0.07	0.00	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.02
侵襲性肺炎球菌感染症	○	○	20	7	9	1	1	0	2	0	1453	27	1959
			1.42	2.03	2.56	0.71	0.45	0.00	1.36	0.00	1.17	1.92	1.57
水痘(入院例)	○		3	0	2	0	1	0	0	0	237	9	400
			0.21	0.00	0.57	0.00	0.45	0.00	0.00	0.00	0.19	0.64	0.32
梅毒	○		36	5	15	0	6	2	8	0	6772	78	14906
			2.56	1.45	4.26	0.00	2.68	1.31	5.45	0.00	5.45	5.54	11.93
播種性クリプトコックス症			0	0	0	0	0	0	0	0	110	4	171
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.28	0.14
破傷風	○		1	0	0	0	0	0	1	0	39	2	109
			0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.68	0.00	0.03	0.14	0.09
バンコマイシン耐性腸球菌感染症			0	0	0	0	0	0	0	0	67	2	114
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.14	0.09
百日咳	○		22	8	11	0	3	0	0	0	536	15	1009
			1.56	2.32	3.13	0.00	1.34	0.00	0.00	0.00	0.43	1.06	0.81
麻しん			1	0	1	0	0	0	0	0	24	0	28
			0.07	0.00	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.02
薬剤耐性アシネトバクター感染症			0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	15
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.01

ii. 今年第1週以降に診断された感染症の累積報告数を全国、滋賀県および保健所別に示しています。上段に「今年累積報告数」、下段に「人口10万人当たりの累積報告数」を示しています。

iii. 今年と過去5年の同時期の累積報告数の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、または「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」で標記

2. 定点把握疾患（五類感染症）の定点当たりの報告数（全国は前週）の値^{iv}

定点区分 (定点数)	疾病名	滋賀県					保健所別 (vii)							全国 (前週)	基準値			
		2週前	1週前	今週	警報 注意報 (v)	例年より 多い (vi)	例年より 非常に 多い(vi)	大津市	草津	甲賀	東 近 江	彦 根	長 浜		高 島	警報 開始	警報 終息	注意報
インフルエンザ /COVID-19 (定点数:60)	インフルエンザ	0.28	0.12	0.55		○	0.46	0.15	0	2.10	0	0	1.33	0.20	30	10	10	
	新型コロナウイルス 感染症	2.50	3.02	5.67	-	-	7.38	6.23	6.57	6.00	2.43	2.14	8.33	5.79	-	-	-	
小児科 (定点数:36)	RSウイルス感染症	1.08	1.06	1.22	-		0.63	2.38	0	3.00	0.50	0	0	1.36	-	-	-	
	咽頭結膜熱	0.83	0.64	0.92		○	0.38	1.50	0.25	2.33	0.25	0.25	0.50	0.74	3	1	-	
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	3.78	3.08	3.03		○	○	1.13	4.38	2.00	3.83	3.75	4.75	0	3.83	8	4	-
	感染性胃腸炎	3.86	3.11	3.36		○		2.13	3.25	1.25	3.83	8.00	3.00	3.00	4.09	20	12	-
	水痘	0.14	0.08	0.14			0	0.13	0	0.17	0.75	0	0	0.22	2	1	1	
	手足口病	10.36	11.86	15.94	警	○	10.25	9.75	30.25	16.67	15.00	29.50	7.50	8.45	5	2	-	
	伝染性紅斑	0	0	0.03			0.13	0	0	0	0	0	0	0.10	2	1	-	
	突発性発しん	0.31	0.22	0.28	-		0.13	0.25	0.25	0.50	0	0.75	0	0.33	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	0.78	1.42	1.67			1.88	1.00	0	1.00	1.75	2.00	8.00	1.58	6	2	-	
	流行性耳下腺炎	0.17	0.17	0.08		○	0	0.25	0	0	0	0.25	0	0.07	6	2	3	
眼科 (定点数:8)	急性出血性結膜炎	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0.03	1	0.1	-	
	流行性角結膜炎	0.22	0	0.11		○	0	0	1.00	0	0	0	0	0.67	8	4	-	
基幹 (定点数:7)	細菌性髄膜炎	0	0	0	-		0	0	0	0	0	0	0	0.04	-	-	-	
	無菌性髄膜炎	0	0	0.14	-	○	0	0	0	1.00	0	0	0	0.05	-	-	-	
	マイコプラズマ肺炎	0.86	0.14	0.43	-	○	○	2.00	0	1.00	0	0	0	0.39	-	-	-	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	-		0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.14	0.86	0.14	-	○		0	0	1.00	0	0	0	0.02	-	-	-	
	インフルエンザ入院	0	0	0.14	-	○	○	0	0	0	1.00	0	0	0.06	-	-	-	
	COVID-19入院	2.00	4.57	5.43	-	-	-	4.00	5.00	0	12.00	5.00	2.00	10.00	3.52	-	-	-

- iv. 定点把握疾患:人口および医療機関の分布等を勘案して滋賀県が定めた患者定点(医療機関)で患者を診断した場合に、週単位で保健所へ報告される感染症を言い、報告された症例数を患者定点の数で除した「定点当たり報告数」により、発生状況を把握しています。
- v. 定点当たり報告数が「警報開始基準値」を超える全ての保健所の管内人口の合計が、県人口全体の30%を超えた場合に滋賀県全域に警報を発令(「警」)します。また、定点当たり報告数が「注意報基準値」に達した場合に注意報(「注」)を発令します。警報・注意報のない疾患については、「-」と標記しています。
- vi. 今週の値が過去5年の同時期(全数把握疾患は同時期の累積報告数)の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」を標記(定点把握疾患の平均値は過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均を利用)。
新型コロナウイルス感染症は、過去5年のデータがないため、昨年の同週より多い場合に「例年より多い」に「○」を標記します。標準偏差を計算できないことから「例年より非常に多い」は、「-」を標記します。
- vii. **赤字斜字**: 警報開始基準を超過、**紫字斜字**: 注意報基準を超過

3-1. 定点把握疾患（五類感染症）の年齢階級別報告数（滋賀県、今週）

「-」: 報告なし

インフルエンザ /COVID-19定点 (60医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～
インフルエンザ	33	-	-	1	3	2	2	2	1	5	4	-	4	-	5	1	1	-	1	-	1
大津市保健所	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	1	-	-
草津保健所	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
甲賀保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東近江保健所	21	-	-	1	3	2	-	1	1	4	3	-	2	-	1	1	1	-	-	-	1
彦根保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長浜保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高島保健所	4	-	-	-	-	-	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

インフルエンザ /COVID-19定点 (60医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～
新型コロナウイルス 感染症	340	5	3	10	3	3	3	4	3	-	2	-	27	23	26	33	43	46	34	19	53
大津市保健所	96	-	-	5	2	1	1	1	1	-	1	-	5	5	6	10	9	15	17	7	10
草津保健所	81	2	2	1	-	1	-	1	-	-	-	-	7	9	7	8	15	12	4	3	9
甲賀保健所	46	-	-	1	-	1	-	1	-	-	1	-	5	4	3	7	7	5	2	3	6
東近江保健所	60	3	1	-	1	-	1	-	2	-	-	-	7	5	5	6	8	7	3	1	10
彦根保健所	17	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	1	2	4	-	4
長浜保健所	15	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	1	2	-	2	2	4
高島保健所	25	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	5	2	3	10

3-2. 定点把握疾患（五類感染症）の年齢階級別報告数（滋賀県、今週）

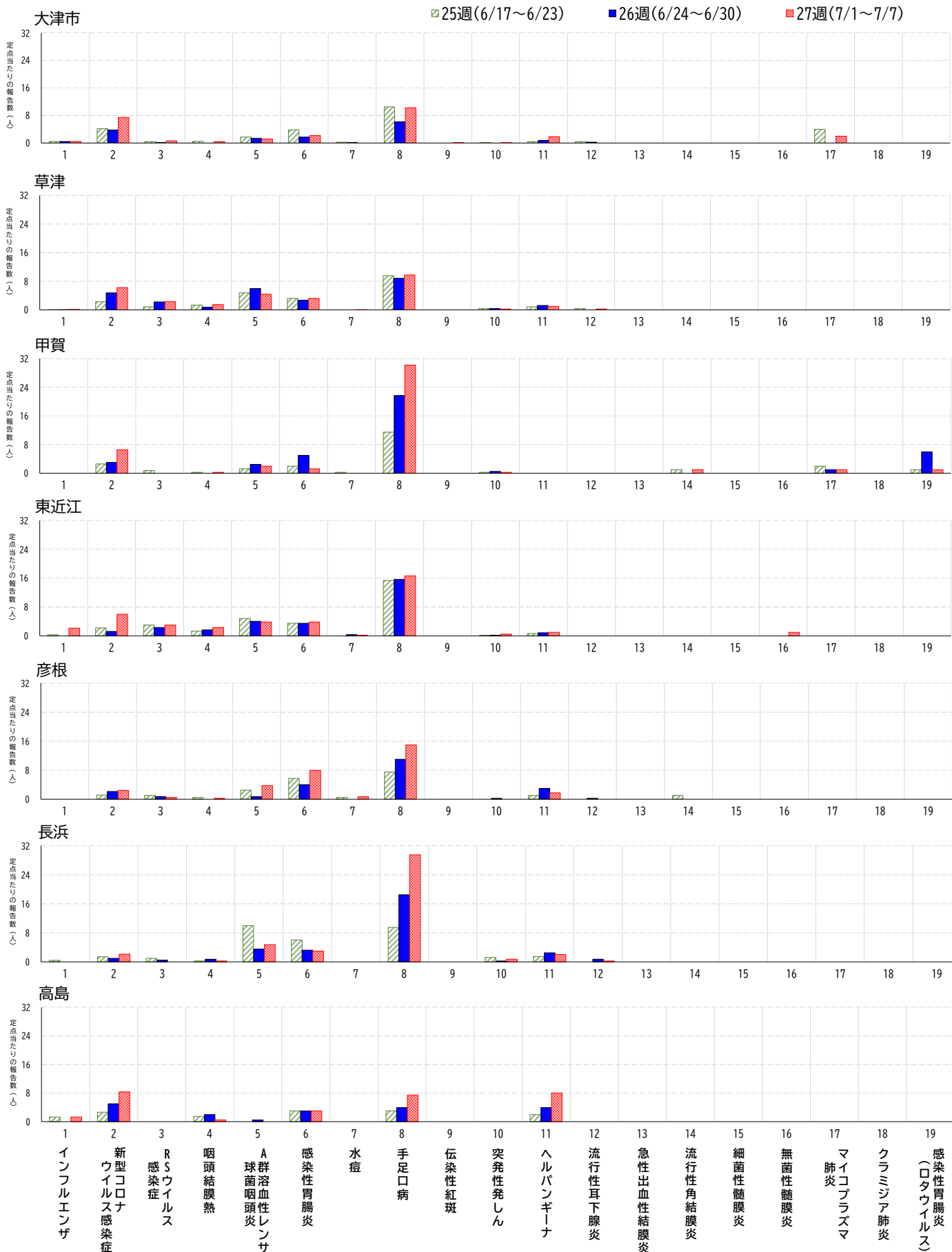
「-」: 報告なし

小児科定点 (36医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	44	8	9	13	5	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 (プール熱)	33	-	1	5	4	7	3	2	2	2	3	1	2	-	1
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	109	-	-	-	2	9	10	17	16	20	7	9	13	1	5
感染性胃腸炎	121	2	5	16	11	14	12	13	7	7	11	9	10	-	4
水痘	5	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2	1	-	-
手足口病	574	3	50	162	105	85	83	44	19	13	4	1	2	-	3
伝染性紅斑 (リンゴ病)	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	10	-	3	4	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	60	-	4	20	10	5	10	6	1	1	1	1	1	-	-
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	3	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-

眼科定点 (9医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

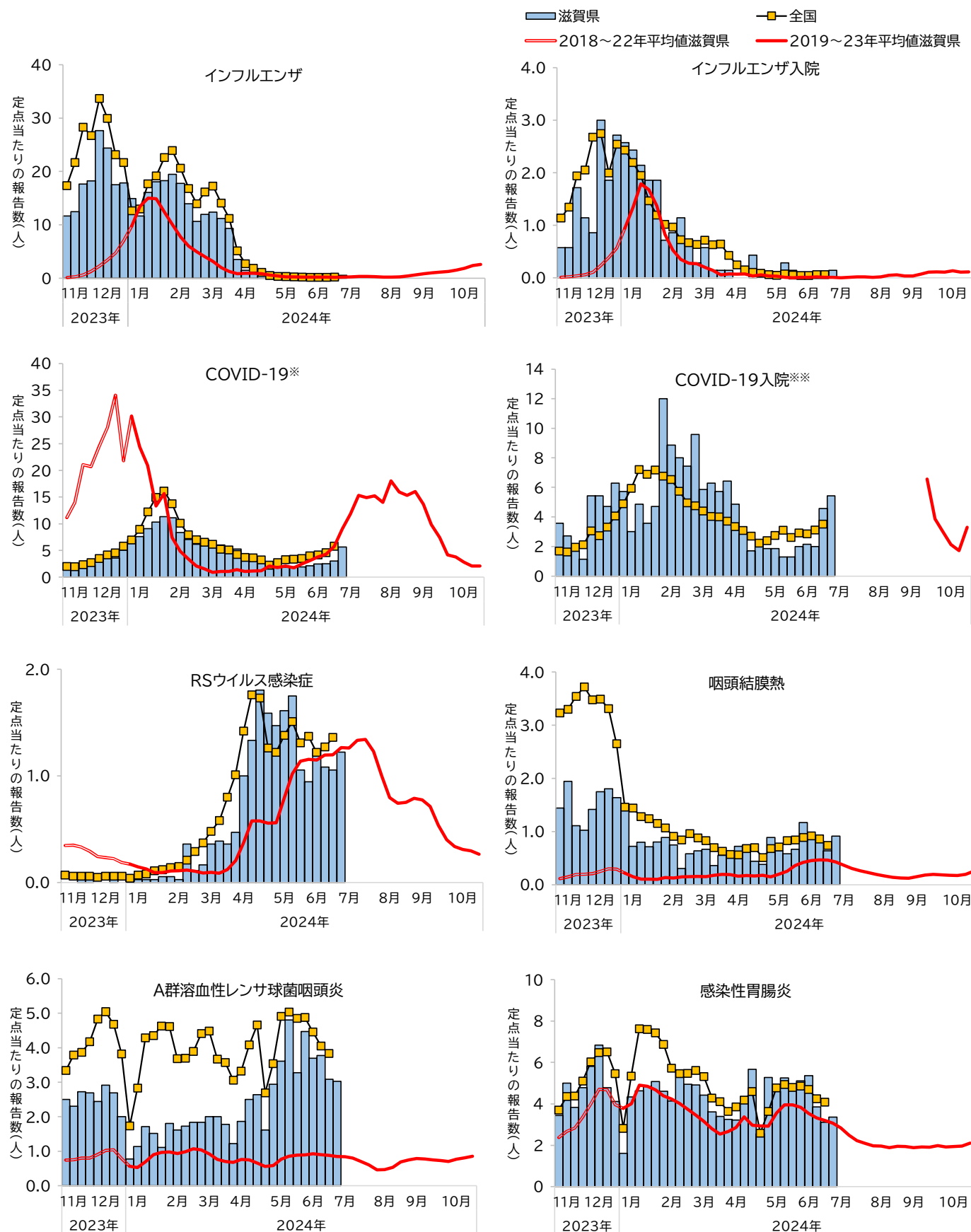
基幹定点 (7医療機関)	総数	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳～
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	3	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ入院	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新型コロナウイルス 感染症入院	38	1	-	-	-	1	-	2	2	1	1	-	1	1	1	-	27

4. 定点把握疾患（五類感染症）の保健所別推移（今週と過去2週）



- 1 インフルエンザ
- 2 新型コロナウイルス感染症
- 3 RSVウイルス感染症
- 4 咽頭結膜熱
- 5 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- 6 感染性胃腸炎
- 7 水痘
- 8 手足口病
- 9 伝染性紅斑
- 10 突発性発しん
- 11 ヘルパンギーナ
- 12 流行性耳下腺炎
- 13 急性出血性結膜炎
- 14 流行性角結膜炎
- 15 細菌性髄膜炎
- 16 無菌性髄膜炎
- 17 マイコプラズマ肺炎
- 18 クラミジア肺炎
- 19 感染性胃腸炎（ロタウイルス）

5-1. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は先週まで記載）

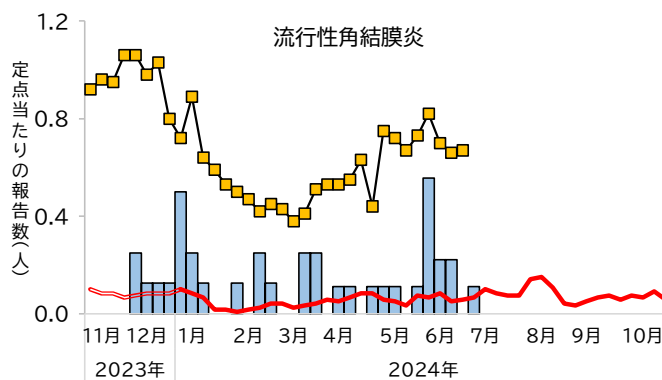
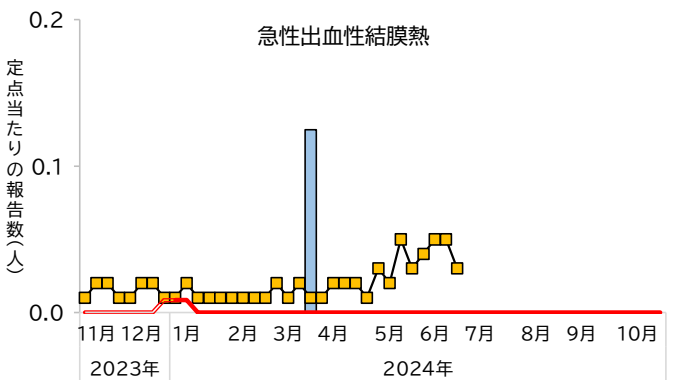
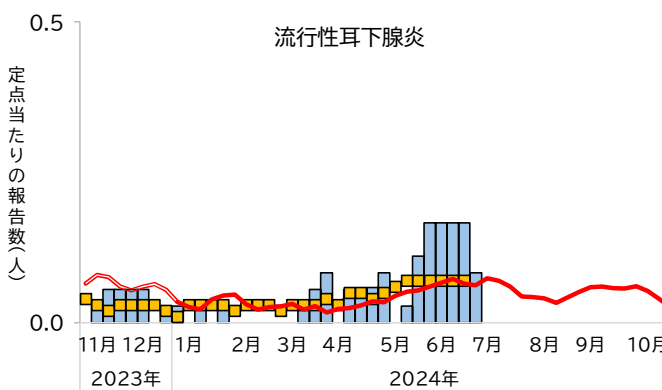
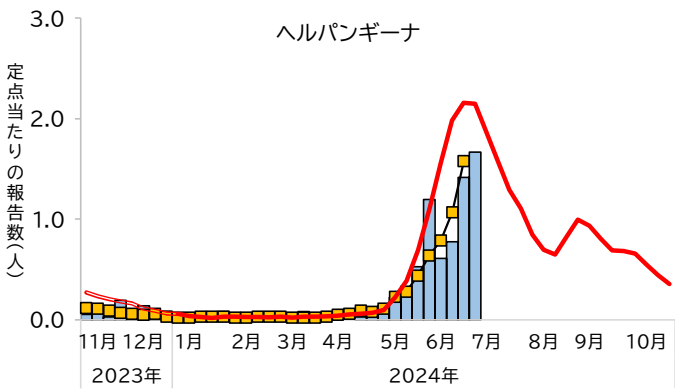
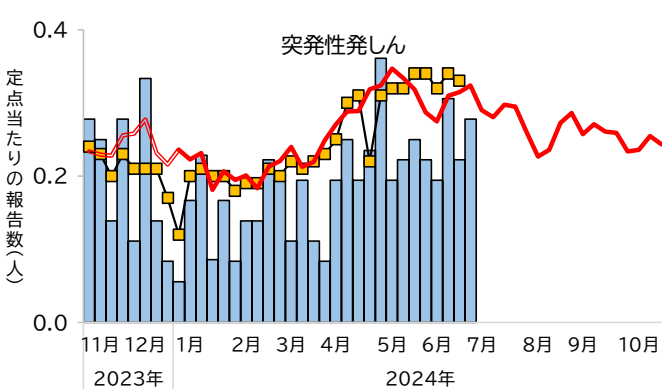
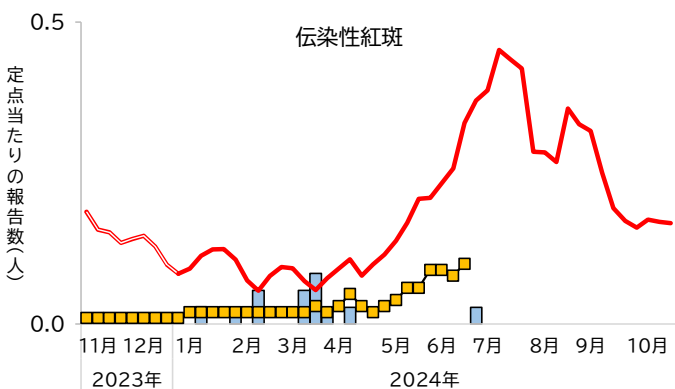
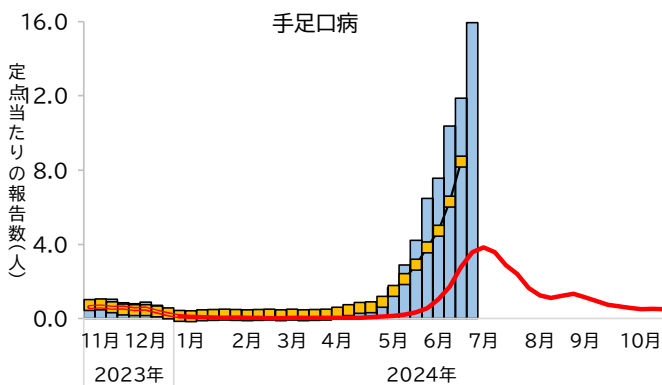
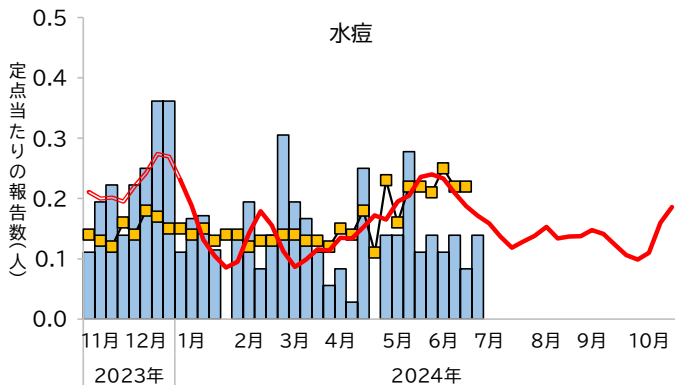


※過去5年分のデータがないため、『2018年～22年平均値滋賀県』の折れ線グラフは『2022年の値』、『2019年～23年平均値滋賀県』の折れ線グラフは『2023年の値』を掲載しています。

※※COVID-19と同様に、平均値ではなく1年前のデータを掲載する予定です。COVID-19入院サーベイランスは2023年9月(第39週)から開始されたため、2024年9月(第39週)から掲載する予定です。

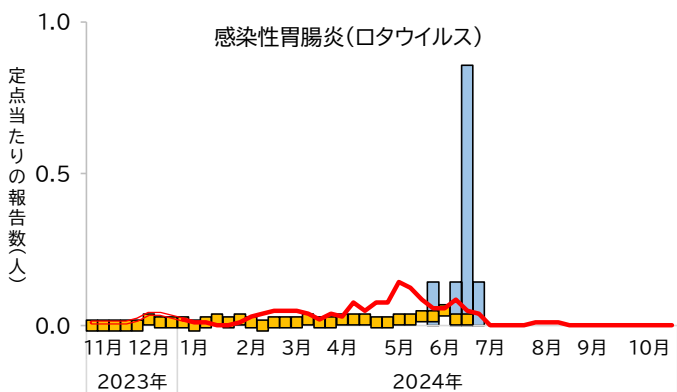
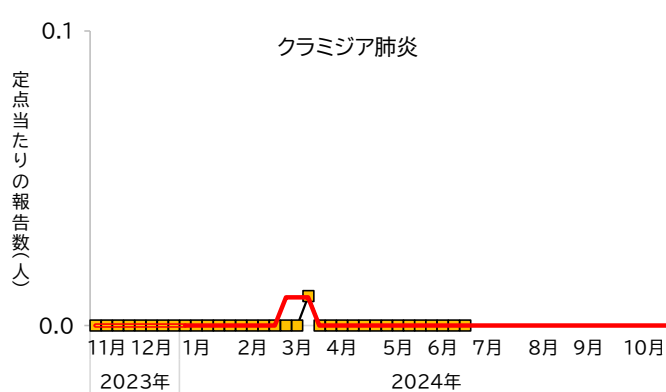
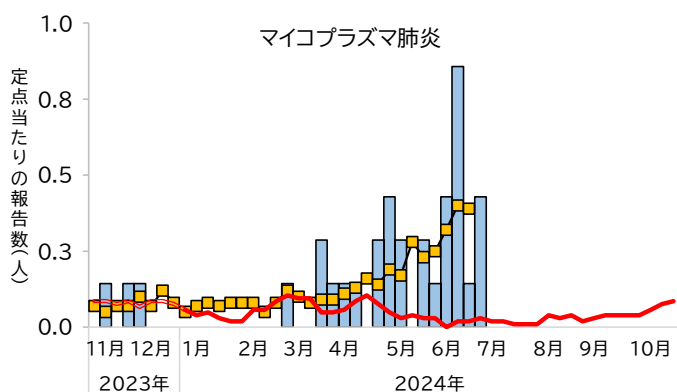
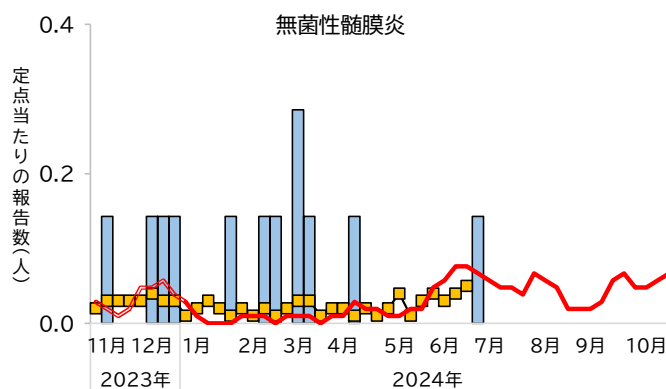
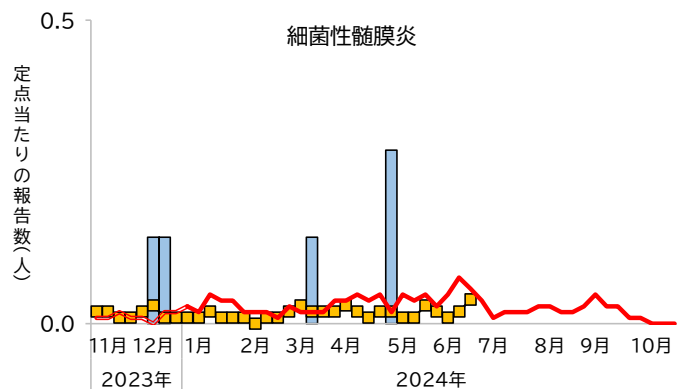
5-2. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は先週まで記載）

■ 滋賀県 ■ 全国
— 2018~22年平均値滋賀県 — 2019~23年平均値滋賀県

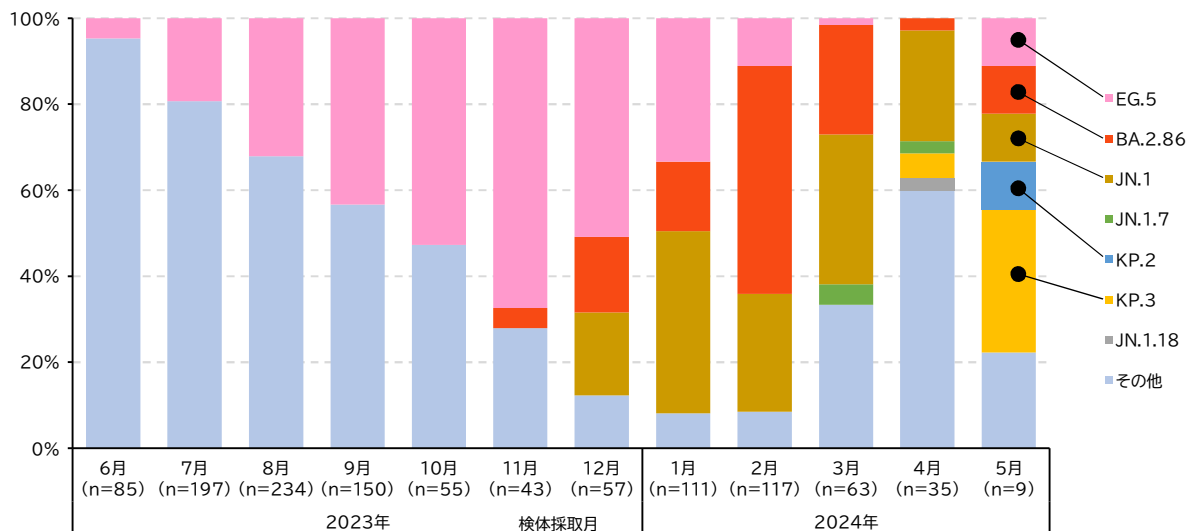


5-3. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は先週まで記載）

■ 滋賀県 ■ 全国
— 2018～22年平均値滋賀県 — 2019～23年平均値滋賀県



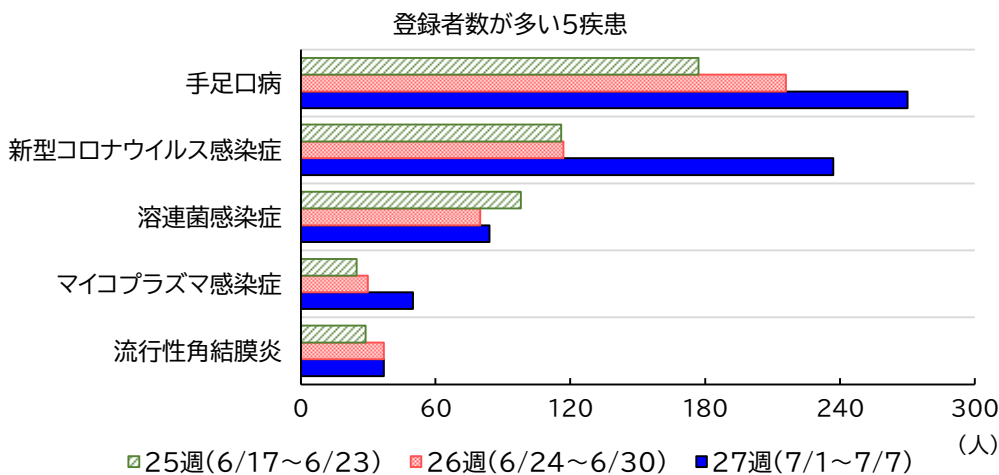
6. 【第26週更新】新型コロナウイルス感染症月別ゲノム解析結果 滋賀県（検体採取月別）



※解析結果が判明した週に更新します。直近は速報値であるため、値が変わることがあります。
 ※※WHO の分類に基づき計上しています。

7. 今週の学校等欠席者・感染症情報システム（保育園サーベイランス含む）概況（滋賀県）

滋賀県では、園および学校等により、感染症による欠席者等の情報を学校等欠席者・感染症情報システム (https://scl11.953862.net/schoolkoukai/view_all.php)へ毎日入力いただいています。入力いただいたデータを集計して掲載しています。



8. 参考情報

【全国情報】

- 『感染症発生動向調査 週報(IDWR)』 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>
- 『病原体検出情報(IASR)』 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr.html>
- 『インフルエンザ様疾患発生報告(学校欠席者数)』 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/flu-flulike.html>

【届出対象疾患・届出基準】

『感染症法に基づく医師の届出のお願い』
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/kekkaku-kansenshou11/01.html

- 滋賀県感染症発生動向調査週報は、感染症法に基づいて県内の医師、定点医療機関および県内各保健所より報告されたデータを用いて、滋賀県衛生科学センター健康科学情報係において作成しています。
- 本情報は滋賀県感染症情報センターホームページに掲載しております。
 滋賀県感染症情報センターHP：<https://www.pref.shiga.lg.jp/eiseikagaku/kansensyuu/>

